

# 麻疹（はしか）流行に関する注意

平成 28 年 9 月 23 日

学務課医務室

報道されている通り、国内で麻疹が流行しています。

麻疹は、非常に感染力が強く、重症化すると、肺炎、脳炎等をおこし、重い後遺症が残ったり、死亡する事もあります。感染しない、感染させないよう注意しましょう。

1. 麻疹の初期症状は風邪とよく似ています。以下の症状が出た場合は、麻疹の疑いがありますので、通学せず、最寄りの医療機関に事前に電話をしてから受診して下さい。

- ・ 37. 5度以上の発熱、咳、鼻水の症状が続く。
- ・ 2～4日目頃に一度熱が下がるが、約半日後に再度発熱し、口の中に白い斑点ができた。
- ・ 手足、胸、腹部に赤い発疹ができた。

※ 麻疹の予防接種を受けていると、症状が軽い場合がありますが、強い感染力は同じです。疑いがあれば医療機関で診断してもらってください。

※ 麻疹ウイルスは空気感染します。粒子が細かく長時間空気中に浮遊することで感染し、マスクでの予防はできません。

※ ウイルスに感染後、症状が出るまでの潜伏期間は約10日～12日

2. 麻疹と診断された場合は、速やかに大学に電話連絡して下さい

\*大阪学舎 事務室 06-6691-7341

\*伊丹学舎 学務課 072-777-3353 ・ 医務室 072-764-6468

※ 麻疹と診断された場合、学校保健安全法第2種感染症の為、解熱後3日を経過するまで出席停止となります。又、疑いのある場合も登校は控えて下さい。

※ 「学校において予防すべき感染症 治癒証明書」を提出し通学可能となります。

◎ 麻疹（はしか）の予防には**ワクチンが有効です**。

過去に罹患したことのない人や、麻疹の予防接種を2度受けていない人は感染する可能性が高くなりますので、最寄りの医療機関で予防接種を受けられることをお勧めいたします。

◆お問い合わせは、下記にご連絡下さい。

大阪学舎	事務室	TEL	06-6691-7341
伊丹学舎	学務課	TEL	072-777-3353
	医務室	TEL	072-764-6468